

第四期東京都医療費適正化計画 構成(案)

資料3

第三期医療費適正化計画		第四期医療費適正化計画	
第1部 計画の趣旨		第1部 計画の趣旨	
1計画策定の背景 2計画の目的、性格 3計画の期間		1計画策定の背景 2計画の目的、性格 3計画の期間	
第2部 都民医療費の現状		第2部 都民医療費の現状	
第1章 都民医療費の現状		第1章 都民医療費の現状	
第1節 東京都の高齢化の状況		第1節 東京都の高齢化の状況	
第2節 都民医療費の動向		第2節 都民医療費の動向	
1医療費総額 2一人当たり医療費		1医療費総額 2一人当たり医療費	
第3節 疾病別医療費の状況		第3節 疾病別医療費の状況	
1疾病別医療費構成の状況		1疾病別医療費の構成	
疾病大分類別医療費の構成		疾病大分類別医療費の構成	
年齢階級別に見た疾病大分類別医療費の構成(医科計)		疾病中分類別医療費の状況	
疾病中分類別医療費の状況		2疾病中分類別医療費が高い疾病の状況	
2生活習慣病の医療費		高血圧性疾患	
生活習慣病の一人当たり医療費(40歳以上)		腎不全	
糖尿病の年齢階級別 医療費等		糖尿病	
腎不全の年齢階級別 医療費等		骨折	
高血圧性疾患の年齢階級別 医療費等		脳梗塞	
脳血管疾患の年齢階級別 医療費等		気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	
虚血性心疾患の年齢階級別 医療費等		3医療資源の投入量に地域差のある医療の状況	
生活習慣病の区市町村別 一人当たり医療費と受療率(40歳以上)		外来化学療法	
3新生物の医療費		白内障手術	
新生物の疾病別 患者一人当たり医療費(全年齢)		第4節 医薬品の使用状況	
新生物の年齢階級別 医療費等		1後発医薬品の使用状況	
第4節 後発医薬品の使用状況等		後発医薬品の数量シェア	
1後発医薬品の使用状況		後発医薬品の切替効果額	
都道府県別後発医薬品数量シェアと切替効果額		2バイオ後続品の使用状況	
東京都における保険者種類別の後発医薬品数量シェアと切替効果額		バイオ後続品の数量シェア	
2重複投薬の状況		バイオ後続品の切替効果額	
都道府県別重複投薬(3医療機関以上)患者率		3重複投薬の状況	
東京都の性、年齢別重複投薬(3医療機関以上)患者率		4複数種類医薬品投与の状況	
東京都の保険者種類別重複投薬(3医療機関以上)患者率		5抗菌薬の使用状況	
3複数種類医薬品投与の状況		急性気道感染症患者の抗菌薬の使用状況	
都道府県別複数種類医薬品投与(15剤以上)患者率		急性下痢症患者の抗菌薬の使用状況	
東京都の性別複数種類医薬品投与(15剤以上)患者率		第2章 第三期医療費適正化計画の進捗状況	
東京都の保険者種類別複数種類医薬品投与(15剤以上)患者率		第1節 都民の健康の保持増進に関する進捗状況	
第2章 第二期医療費適正化計画の進捗状況		1特定健康診査の実施状況	
第1節 住民の健康の保持の推進に関する進捗状況		2特定保健指導の実施状況	
1特定健康診査の実施状況		3メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の状況	
2特定保健指導の実施状況		メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	
3メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の状況		メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率	
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合		第2節 医療資源の効率的な活用に関する進捗状況	
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率			
第2節 医療の効率的な提供の推進に関する進捗状況			

第3部 計画の基本的な考え方		第3部 計画の基本的な考え方	
第1章 国の基本方針		第1章 国の基本方針	
第1節 国の基本方針の考え方		第1節 国の基本方針の考え方	
第2節 国が示す目標		第2節 国が示す目標	
1住民の健康の保持の推進に関する目標		1住民の健康の保持の推進に関する目標	
特定健康診査の実施率		特定健康診査の実施率	
特定保健指導の実施率		特定保健指導の実施率	
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率		メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率	
たばこ対策		たばこ対策	
予防接種		予防接種	
生活習慣病等の重症化予防の推進に関する目標		生活習慣病等の重症化予防の推進	
その他予防・健康づくりの推進		高齢者の心身機能の低下等に起因した疾病予防・介護予防の推進	
2医療の効率的な提供の推進に関する目標		2医療の効率的な提供の推進に関する目標	
後発医薬品の使用促進		後発医薬品及びバイオ後続品の使用促進	
医薬品の適正使用の推進		医薬品の適正使用の推進	
医療資源の効果的・効率的な活用		医療資源の効果的・効率的な活用	
		医療・介護の連携を通じた効果的・効率的なサービス提供の推進	
第2章 東京都の計画の基本的な考え方		第2章 東京都の計画の基本的な考え方	
第1節 国が示す目標に対する東京都の考え方		第1節 国が示す目標に対する東京都の考え方	
第2節 計画における取組の方向性		第2節 計画における取組の方向性	
第4部 医療費適正化に向けた取組の推進		第4部 医療費適正化に向けた取組の推進	
第1章 都民の健康の保持増進及び医療資源の効率的な活用に向けた取組		第1章 都民の健康の保持増進及び医療の効率的な提供の推進に向けた取組	
第1節 生活習慣病の予防と健康の保持増進に向けた取組		第1節 生活習慣病の予防と健康の保持増進に向けた取組	
1健康診査及び保健指導の推進		1データヘルス計画の推進	
特定健康診査及び特定保健指導の推進		2健康診査及び保健指導の推進	
生活保護受給者の生活習慣病予防対策		特定健康診査及び特定保健指導の推進	
データヘルス計画の推進		生活保護受給者の生活習慣病予防対策	
がん検診、肝炎ウイルス検診の取組		がん検診、肝炎ウイルス検査の取組	
2生活習慣病の重症化予防の推進		3生活習慣病の発症・重症化予防の推進	
3高齢期における社会生活を営むために必要な機能の維持		4高齢期における社会生活を営むために必要な機能の維持	
4健康の保持増進に向けた一体的な支援		5健康の保持増進に向けた一体的な支援	
個人の健康づくりの実践を支援する取組		健康情報をわかりやすく伝える取組	
歯・口の健康づくりの取組		個人の健康づくりを支援する取組	
乳幼児期・児童期からの健康づくりの推進		6たばこによる健康影響防止対策の取組	
ライフステージに応じたスポーツの振興		7予防接種の推進	
5たばこによる健康影響防止対策の取組			
6予防接種の推進		第2節 医療の効率的な提供の推進に向けた取組	
第2節 医療資源の効率的な活用に向けた取組		1切れ目ない保健医療体制の推進	
1切れ目ない保健医療体制の推進		2地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組の推進	
地域医療構想による病床機能の分化・連携		3緊急性や受診の必要性を確認できる医療情報の提供	
がん医療の取組		4後発医薬品及びバイオ後続品の使用促進	
脳卒中医療の取組		5医薬品の適正使用の推進	
心血管疾患医療の取組		6レセプト点検等の充実強化	
糖尿病医療の取組		7有効性・必要性を踏まえた医療資源の効率的な活用	
精神疾患医療の取組		8医療・介護連携を通じた効果的・効率的なサービス提供の推進	
救急医療の取組			
周産期医療の取組			
小児医療の取組			
在宅療養の取組			

<div>2地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の推進 介護基盤の整備の促進と介護人材の確保等 認知症対策の総合的な推進 高齢者の住まいの確保 介護予防の推進と支え合う地域づくり</div> <div>3緊急性や受診の必要性を確認できる医療情報の提供 “ひまわり”や“t-薬局いんふお”による適切な医療機関・薬局の選択 “医療情報ナビ”等による医療の仕組みなどに対する理解促進 東京消防庁救急相談センターによる電話相談（＃7119）の普及啓発 「東京都版救急受診ガイド」の利用促進</div> <div>4後発医薬品の使用促進</div> <div>5医薬品の適正使用の推進</div> <div>6レセプト点検等の充実強化</div>	
<div>第2章 医療費の見込み 1都民医療費の推計 2都民医療費の推計方法の概要</div>	<div>第2章 医療費の見込み 1都民医療費の推計 2都民医療費の推計方法の概要 3制度区分別医療費の推計 4機械的に算出した一人当たり保険料の試算</div>
<div>第3章 医療費適正化の推進に向けた関係者の役割と連携 1関係者の役割 東京都の役割 保険者等の役割 医療の担い手等の役割 区市町村の役割 都民の役割 2保険者協議会を通じた保険者等との連携</div>	<div>第3章 医療費適正化の推進に向けた関係者の役割と連携 1関係者の役割 東京都の役割 保険者等の役割 医療の担い手等の役割 区市町村の役割 都民の役割 2保険者協議会を通じた保険者等との連携</div>
<div>第4章 計画の推進 第1節 計画の推進 1進捗状況の公表 2進捗状況に関する調査及び分析（暫定評価） 3実績の評価</div> <div>第2節 計画の周知</div>	<div>第4章 計画の推進 第1節 計画の推進 1進捗状況の公表 2進捗状況に関する調査及び分析（暫定評価） 3実績の評価</div> <div>第2節 計画の周知</div>